

| | | |
|----------|----------|-----------------------------------|
| 提出 順番 | No. 6 | 令和 3 年 2 月 25 日 午前・午後 5 時 10 分 |
|----------|----------|-----------------------------------|

令和 3 年 2 月 25 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 野原 恵子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

| 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 |
|---------------|---|
| 気候変動に対する町の対策を | <p>世界中で異常気象・異常事態が頻発しています。2019年9月に発生したオーストラリアの森林火災は、東京都の面積の50倍以上の1000万ヘクタールを焼き尽くしコアラやカンガルーなど野生動物は10億匹以上が死んだと報告されています。</p> <p>日本も2019年9月に最大瞬間風速58.1メートルの台風15号が房総半島を襲い10月の台風19号は各地で観測史上最高の降水量を記録し、71河川140カ所の堤防が決壊しました。2020年7月3日から31日の豪雨の影響で九州や中部地方などで洪水や土砂崩れが発生し、数十人が犠牲になり100万人以上に避難勧告が出されました。こうした異常気象災害に気候変動が関わっていることが明らかであるとの研究報告がされています。</p> <p>気候変動に関する政府間パネル（IPCC）は、パリ協定の目的である平均気温上昇を2℃は勿論、1.5℃未満に抑えるために各国のCO₂排出量の削減目標を引き上げることが重要であり、2030年までの対策が決定的に重要だとしています。気候変動の危機を乗り越え持続可能な社会をつくっていくうえで、温室効果ガス排出量を減らし実質ゼロにしていくことが喫緊の課題です。また、国の環境に対する姿勢や、いまの生産様式のもとで大量生産、大量消費、大量廃棄のシステムに飲み込まれている生活スタイルが、温暖化の原因をつくり出している一因と指摘されています。</p> |

| 質問事項 | 質問の要旨 |
|------|--|
| | <p>以下、次の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 温暖化の防止は世界的な課題となっている。温暖化をどのように捉えているのか。温室効果ガス排出削減計画を策定し、CO₂排出量を明確にして削減に取り組むこと。 2 ごみの減量化、資源化の取り組みの推進を。 <ol style="list-style-type: none"> ① 可燃ごみの組成割合と収集量、ペットボトル、プラ製容器の収集量の過去5年間の推移は。 ② 減量の取り組みとして、行政区、各団体、事業者 にCO₂排出量削減の取り組み、ごみ分別で資源化の徹底など啓発を。 3 中間処理施設くりりんセンターの建て替えが計画されている。十勝全体でごみの減量に取り組むことはできないか。 <ol style="list-style-type: none"> ① 十勝定住自立圏でごみ減量促進の提案を。 ② 十勝圏複合事務組合の「ごみゼロ検討委員会」で減量促進の提案を。 4 第6期幕別町総合計画では、地産地消を目指して再生可能エネルギーの普及を促進するとしている。3年が経過しているが進捗状況を伺う。 |